

ナイスケアだより

第133号
令和5年6月発行

物価が上昇し私たちの生活にも大きな影響をもたらしています。光熱費、日用品、ガソリン、食品などが高騰しています。

スーパーに買い物に行き、卵、乳製品、インスタント食品、お菓子、果物、野菜などの値札を見て金額の高騰を実感します。私自身以前は全く買い物に行くことはなかったのですが、近況は定期的にスーパーに買い物に行きます。新宿区高田馬場周辺のスーパーにもよく行きます。「オオゼキ」「いなげや」「マルエツ」「ピーコック」は新鮮なものや品ぞろえが充実し、選択の楽しさがあります。また、季節に合わせた特売フェアや割引商品などもあります。近況どこのお店に買い物に行くか迷いますが、一番よく利用するスーパーは「まいばすけっと」です。「まいばすけっと」はコンビニエンスストアをやや大きくした店舗で、品数は少ないのですが逆に商品を見つけやすく何より値段が安いのが魅力です。バナナ4本が100円くらいで買えるのは私にとっては魅力です。(少し前は5本100円でした。)また自社の割引商品も格安です。

今後物価が下がることはないと言われ、厳しい状況は続きます。買い物に行く前に購入するものの確認や必要な品物だけの購入を心掛けるなど生活の中でさまざまな工夫が必要となります。

皆様のおすすめのスーパーがありましたら是非教えてください。



有限会社ナイスケア 代表取締役 塩川 隆史

～てるてる坊主～

最近、週末になるとお天気が良くない日が続いていました。どうしても晴れて欲しい日があり、てるてる坊主を久しぶりに作ってみたので、てるてる坊主について調べてみました。

てるてる坊主の由来は、中国の「掃晴娘(サオチンニャン)」という、手に箒を持ち、紙を切って作った人形が由来と考えられています。この掃晴娘を門に掛けたり軒先に吊るすなどすると空を掃いてくれて、やがて晴れになるというものです。

日本では江戸時代の中頃に、晴れを祈るために紙を人の形に折ったものを吊るすことが行われていたそうです。1830年に刊行された随筆集である『嬉遊笑覧(きゆうしょうらん)』には、「晴天になった場合は、瞳を書き入れて神酒(きみ)を供えて川に流す」という記述があったそうです。現在は、吊るす前から顔を描く事が多いですが、本来は顔を描かずに作るそうです。

次回作る時は、調べた事を意識し晴れを祈りながら、てるてる坊主を作りたいと思います。

木島 英子